

アートスペース・藤澤浮世絵館連携企画講座

「版画の今昔物語～浮世絵から創作版画まで」

浮世絵から創作版画が芸術作品として認められるまでの美術史上の流れや、市所蔵作品の鑑賞を交えながら代表的な作家と作品についてアートスペースと藤澤浮世絵館の学芸員が解説します。

問い合わせ 藤澤浮世絵館 ☎(33)0111、FAX(30)1817、✉fj-ukiyoe@city.fujisawa.lg.jp<月曜日を除く午前10時～午後7時>または郷土歴史課 ☎内線6731、FAX(50)8432



歌川広重
「東海道五拾三次之内 藤沢 遊行寺」
(保永堂版)
1832～33年



山岸主計
「日蓮・龍口寺」
1948年



とき 5月21日(土)午後2時～4時

ところ 御所見公民館

定員 25人(先着順)

費用 無料

申し込み

5月15日(日)～20日(金)に電話またはファクス・Eメールに講座名、氏名・電話番号を書いて、藤澤浮世絵館へ

吸う人も
吸わない人も

みんなで考えよう
タバコのこと

5月31日は世界禁煙デー、5月31日～6月6日は禁煙週間です。この機会に禁煙について考えてみませんか。

問い合わせ
健康づくり課 ☎(50)8430、FAX(50)0668

タバコの害を知っていますか

タバコの煙には、ニコチンや一酸化炭素、タールをはじめとする多くの化学物質が含まれ、その中には発がん性物質も含まれています。加熱式タバコにもニコチンなどの有害物質が含まれるため、喫煙による健康被害は防げません。



受動喫煙にご注意を！

タバコを吸わない人が、他の人が吸っているタバコの煙を吸い込んでしまうことを受動喫煙といいます。タバコの中から出る煙(副流煙)には、タバコを吸っている本人が口から直接吸い込む煙(主流煙)よりも高い濃度の有害物質が含まれています。

受動喫煙による日本人の年間死亡者は、約1万5000人と推計されています。



子どもへの影響が報告されています

子どもへのタバコの害は、お母さんのお腹の中から始まります。発達の途中にある子どもは、タバコによって深刻な影響を受ける可能性があるため、受動喫煙を受けないことが大切です。

子どもへの健康被害

- ・気管支喘息ぜんそく
- ・中耳炎
- ・肺炎
- ・乳幼児突然死症候群(SIDS)



タバコ対策講演会

禁煙週間に合わせ、タバコの影響についての講演会を開催します。

※詳細は市のホームページの健康づくり課のページをご覧ください



禁煙したいあなたを応援します

市では、電話や窓口で随時、禁煙相談に応じています。窓口での相談時には、タバコに関する各種測定も行っています。

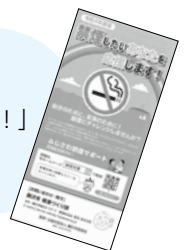
申し込み 電話で健康づくり課へ

禁煙治療や禁煙指導をサポート

市内医療機関・歯科医療機関・薬局などで構成している藤沢市禁煙支援ネットワークでは、禁煙治療や禁煙指導などのサポートをしています。

※詳細は健康づくり課、各市民センター・公民館などにあるリーフレットをご覧ください

リーフレット
「禁煙したいあなたを応援します！」



19歳以下の方の喫煙を防止しよう

小学生～大学生や保護者、学校関係者などを対象に、喫煙・受動喫煙を防ぐための健康教育を、依頼を受けて実施しています。タバコに関する教材の貸し出しも行っています。



啓発用バルーン



肺気腫モデル



DVD